

一

かけっこで

いちばんになる

うれしいな



②-4

小

小さい子

小学校は

もうすぐだ



②-3

大

どっちが

大きいでしょう



②-2

木

大きな

くりの木の下で

仲良く遊びましょう



②-1

一

かけっこで

いちばんになる

うれしいな



②-4

小

小さい子

小学校は

もうすぐだ



②-3

大

どっちが

大きいでしょう



②-2

木

大きな

くりの木の下で

仲良く遊びましょう



②-1

五

五月五日

は

子

ども

の

日

こどもの日

②-8

四

鉛筆

四本

入

れた

筆箱

に

②-7

三

三年生

の

手

をつ

なぐ

お兄ちゃん

と

②-6

二

二年生

は

二

つの

クラス

一組と二組

②-5

五

五月五日

は

子

ども

の

日

こどもの日

②-8

四

鉛筆

四本

入

れた

筆箱

に

②-7

三

三年生

の

手

をつ

なぐ

お兄ちゃん

と

②-6

二

二年生

は

二

つの

クラス

一組と二組

②-5

班長は

ろくねんせい
六年生の

お兄さん



②-9

しちがつなのか
七月七日は

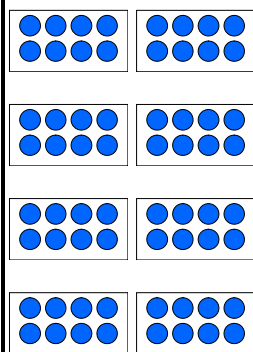
七
タ
だ



②-10

八はち個こずつ八やっつの

かたまりに分ける



②—||

九

二
年
生
に

なつたら九九を

習ならいます

3×2



②-12

六

班長は

六年生の

お兄さん



②-9

七月七日は

セ
タ
だ

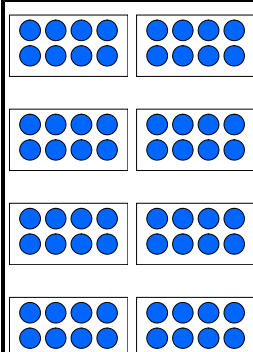


②-10

八

八
個
ず
つ
八
つ
の

かたまりに分ける



②—||

九

二年生に

なつたら九九を

習ならいます

3×2



②-12

男

男の子を

男子とも

いますよ

②-16

空

秋の空

空気の澄んだ

青い空

②-15

子

子どもは

風の子

外で遊ぶ

②-14

十

十円玉

十個集めて

百円だ

②-13

男

男の子を

男子とも

いますよ

②-16

空

秋の空

空気の澄んだ

青い空

②-15

子

子どもは

風の子

外で遊ぶ

②-14

十

十円玉

十個集めて


百円だ

②-13

山

富士山は

日本一の山



②-28

字

ノートには

ていねいな

字で書きましよう



②-27

正

正しい答え

正解です



②-26

文

楽しい

思い出

作文に書く

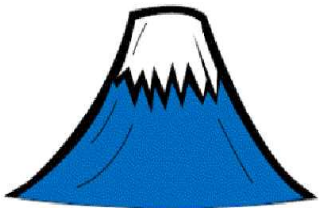


②-25

山

富士山は

日本一の山



②-28

字

ノートには

ていねいな

字で書きましよう



②-27

正

正しい答え

正解です



②-26

文

楽しい

思い出

作文に書く



②-25

下

タ立^{ゆうだち}で
 上^{うへ}から下^{した}まで
 びしよぬれだ

②-3 2

上

机^{つくえ}の上^{うへ}に
 本^{ほん}とノート^{のーと}を
 出^だしました

②-3 1

雨

降^ふれ 降^ふれ 雨^{あめ}
 雨^{あめ}

②-3 0

水

水^{みず}の入^{はい}った
 水^{すい}そうで
 魚^{さかな}が元^{げん}氣^きに泳^{およ}ぐ

②-2 9

下

タ立^{ゆうだち}で
 上^{うへ}から下^{した}まで
 びしよぬれだ

②-3 2

上

机^{つくえ}の上^{うへ}に
 本^{ほん}とノート^{のーと}を
 出^だしました

②-3 1

雨

降^ふれ 降^ふれ 雨^{あめ}
 雨^{あめ}

②-3 0

水

水^{みず}の入^{はい}った
 水^{すい}そうで
 魚^{さかな}が元^{げん}氣^きに泳^{およ}ぐ

②-2 9

川

川かわに入はいって

ザリガニざりかにを

つかんだ




②-3 6

田

田たんぼで

お米こめを

作つくります



②-3 5

火

あつ火か事じだ

水みずを

か

けて

火ひを消けそう



②-3 4

日

お日ひ様さまが

東ひがしの空そらから

昇のぼってくる



②-3 3

川

川かわに入はいって

ザリガニざりかにを

つかんだ




②-3 6

田

田たんぼで

お米こめを

作つくります



②-3 5

火

あつ火か事じだ

水みずを

か

けて

火ひを消けそう



②-3 4

日

お日ひ様さまが

東ひがしの空そらから

昇のぼってくる



②-3 3

人

三人の
男の人が
立っていた



②-40

車

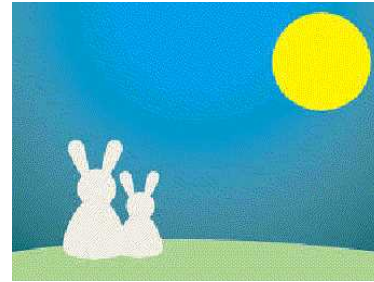
赤い車は
消防車



②-39

月

まん丸
お月さん
満月だ



②-38

竹

竹馬で遊ぶ
子どもたち



②-37

人

三人の
男の人が
立っていた



②-40

車

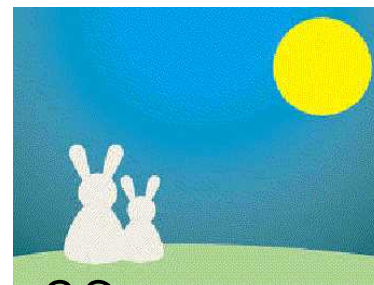
赤い車は
消防車



②-39

月

まん丸
お月さん
満月だ



②-38

竹

竹馬で遊ぶ
子どもたち



②-37

出 ^で 口 ^{ぐち} を

「あっ、地震 ^{じしん}！」

外 ^{そと} に 出 ^で た

さがして



②-44

森 ^{もり} の 中 ^{なか}

ある 日 ^ひ

くまさんに 出 ^で 会 ^あ った



②-43

本 ^{ほん}

先生 ^{せんせい} が

絵 ^え 本 ^{ほん} を

読 ^よ んで くれ ました



②-42

気 ^き

病 ^{びょう} 気 ^き

知 ^し ら ず の

元 ^{げん} 気 ^き な 子 ^こ



②-41

出 ^で 口 ^{ぐち} を

「あっ、地震 ^{じしん}！」

外 ^{そと} に 出 ^で た

さがして



②-44

森 ^{もり} の 中 ^{なか}

ある 日 ^ひ

くまさんに 出 ^で 会 ^あ った



②-43

本 ^{ほん}

先生 ^{せんせい} が

絵 ^え 本 ^{ほん} を

読 ^よ んで くれ ました



②-42

気 ^き

病 ^{びょう} 気 ^き

知 ^し ら ず の

元 ^{げん} 気 ^き な 子 ^こ



②-41


付ける 名札を 学校では

名



②-48

犬いぬがいた
入はいったところ
入いり口ぐちを

A cartoon illustration of a brown dog's head with floppy ears, looking towards the left. Two orange paws are visible near the bottom of the dog's head.

②-47

町^{まち}まで
買^かい物^{もの}に
行^いきました



②-46

町

となりの

何^{なに}が 入^{はい}って 中^{なか}に は プ^ぷレゼ^れン^んト^と



②-45

学|校|で|は|
名|札|ふだ|を|
付|っ|け|る|

名



②-48

犬| が | いた



②-47

町| まで
買^か い 物^{もの} に
行^い き ま し た




②-46

町

となりの

何なにが入いっているかな
中なかにには
プ
レ
ゼ
ン
ト



②-4 5

千
千羽鶴
みんな
折りました

千羽鶴
みんな
折りました

千羽鶴
みんな
折りました

②-52

円
丸い
形の
お皿

丸い
形の
お皿

丸い
形の
お皿

②-51

百
五百円玉
百円玉
五つ分

五百円玉
百円玉
五つ分

五百円玉
百円玉
五つ分

②-50

夕
小焼
日が暮れて

小焼
日が暮れて

小焼
日が暮れて

②-49

千
千羽鶴
みんな
折りました

千羽鶴
みんな
折りました

千羽鶴
みんな
折りました

②-52

円
丸い
形の
お皿

丸い
形の
お皿

丸い
形の
お皿

②-51

百
五百円玉
百円玉
五つ分

五百円玉
百円玉
五つ分

五百円玉
百円玉
五つ分

②-50

夕
小焼
日が暮れて

小焼
日が暮れて

小焼
日が暮れて

②-49

^{つち}土 ^{なか}の中 ^{から}から
^{つく}つく ^{しが}しが
^で出 ^たた ^よよ



②-56

^{きん}金 ^{つく}で ^{った}作った
^{かね}お ^を金を
^こ小 ^{ばん}判 ^とと ^いい ^まま ^すす



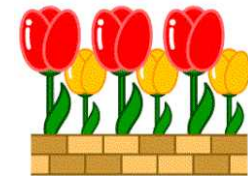
②-55

^{きゅうじつ}休 ^は日は
^{やす}休 ^もも ^うう
^ゆゆ ^つつ ^くくり



②-54

^{あか}花 ^{はな}はな ^いい
^か花 ^だだ ^んんに
^さ咲 ^いい ^てて ^いい ^るる



②-53

^{つち}土 ^{なか}の中 ^{から}から
^{つく}つく ^{しが}しが
^で出 ^たた ^よよ




②-56

^{きん}金 ^{つく}で ^{った}作った
^{かね}お ^を金を
^こ小 ^{ばん}判 ^とと ^いい ^まま ^すす



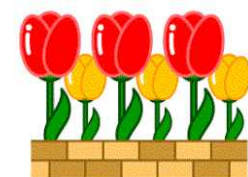
②-55

^{きゅうじつ}休 ^は日は
^{やす}休 ^もも ^うう
^ゆゆ ^つつ ^くくり



②-54

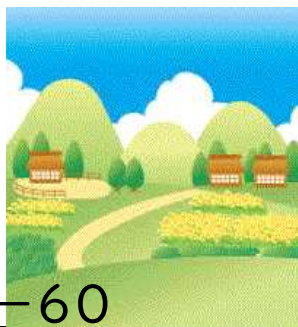
^{あか}花 ^{はな}はな ^いい
^か花 ^だだ ^んんに
^さ咲 ^いい ^てて ^いい ^るる



②-53

村

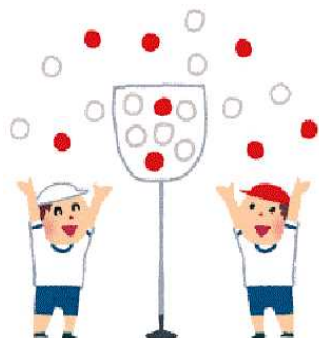
山奥の
小さな村



③-60

玉

運動会の
玉入れ
競争



③-59

目

目の中に
ゴミが入って
よく見えない



③-58

糸

毛糸の
手ぶくろ
買ってやろう



③-57

村

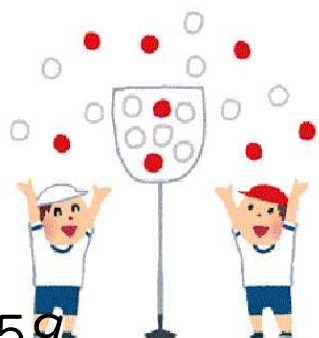
山奥の
小さな村



③-60

玉

運動会の
玉入れ
競争



③-59

目

目の中に
ゴミが入って
よく見えない



③-58

糸

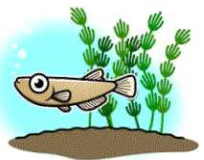
毛糸の
手ぶくろ
買ってやろう



③-57

元^{げん}気^きに生^いきてい^る
 メ^めダ^だカ^かの子^こ今^{いま}も
 去^き年^{ねん}生^うまれ^た

生



③-64

沈^{しず}む
 夕^{ゆう}日^ひが
 赤^{あか}い

赤

西^{にし}の空^{そら}



③-63

聞^きこえるよ
 いろんな音^{おと}が
 音^{おん}楽^{がく}室^{しつ}


音



③-62

真^まっ白^{しろ}
 雪^{ゆき}で
 あた^いり一^{いち}面^{めん}

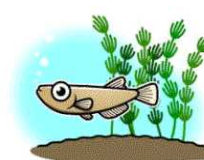
白



③-61

元^{げん}気^きに生^いきてい^る
 メ^めダ^だカ^かの子^こ今^{いま}も
 去^き年^{ねん}生^うまれ^た

生



③-64

沈^{しず}む
 夕^{ゆう}日^ひが
 赤^{あか}い

赤

西^{にし}の空^{そら}



③-63

聞^きこえるよ
 いろんな音^{おと}が
 音^{おん}楽^{がく}室^{しつ}


音



③-62

真^まっ白^{しろ}
 雪^{ゆき}で
 あた^いり一^{いち}面^{めん}

白



③-61

耳

うさぎの耳は
ながい耳



③-65

王

王子様とおうじさまと



③-66

王女様



口内炎で
口のなか



痛い

③-67

年

一年は いちねん



さんびやくろくじゅうごにち
三百六十五日です

③-68

耳

うさぎの耳は
ながい耳|



③-65

王

王子様と



③-66

王女様

4

口 | 口 |
内 ない の
炎 えん 中 |
で



痛い

③-67

年

一年は



三百六十五日です

③-68

犬

秋


田

犬

うち

の

犬



③-72

先

列

先生

先頭

に

い

る



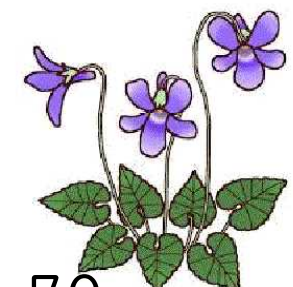
③-71

草

春

すみれ

草



③-70

立

立

勉強

始

め

ま

す



③-69

犬

秋

田

犬

うち

の

犬



③-72

先

列

先生

先頭

に

い

る



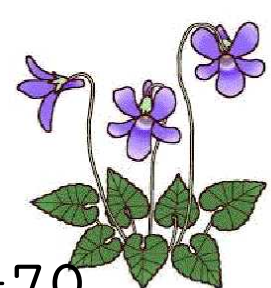
③-71

草

春

すみれ

草



③-70

立

立


勉強

始

め

ま

す



③-69

早

早寝 はやね

早起 はやおき

朝あさ
ご
飯はん



③-73



砂浜で

きれいな貝かいを

見^みつけたよ



③-74

林

林はやし
の
中なか

ア あ
ブ ぶ
ラ ら
ゼ ぜ
ミ み
が

鳴^ないてる



③-75

右

右 | みぎ
手 | て
を

上げる



③-76

早

早寝

早起

朝あさ
ご
飯はん



③-73



砂浜で

きれいな貝を

見つけたよ



③-74

林

林
の
中

ア
ブ
ラ
ゼ
ミ
が

鳴^ないてる



③-75

右

右手を

上げる



③-76

力

おすもうさんは

力持ち



③-80

左

右左

よく見て渡ろう

横断歩道




③-79

石

大きな石を

岩石という



③-78

足

遠足に

出かけて

足がつかれたよ



③-77

力

おすもうさんは

力持ち



③-80

左

右左

よく見て渡ろう

横断歩道




③-79

石

大きな石を

岩石という



③-78

足

遠足に

出かけて

足が疲れたよ



③-77